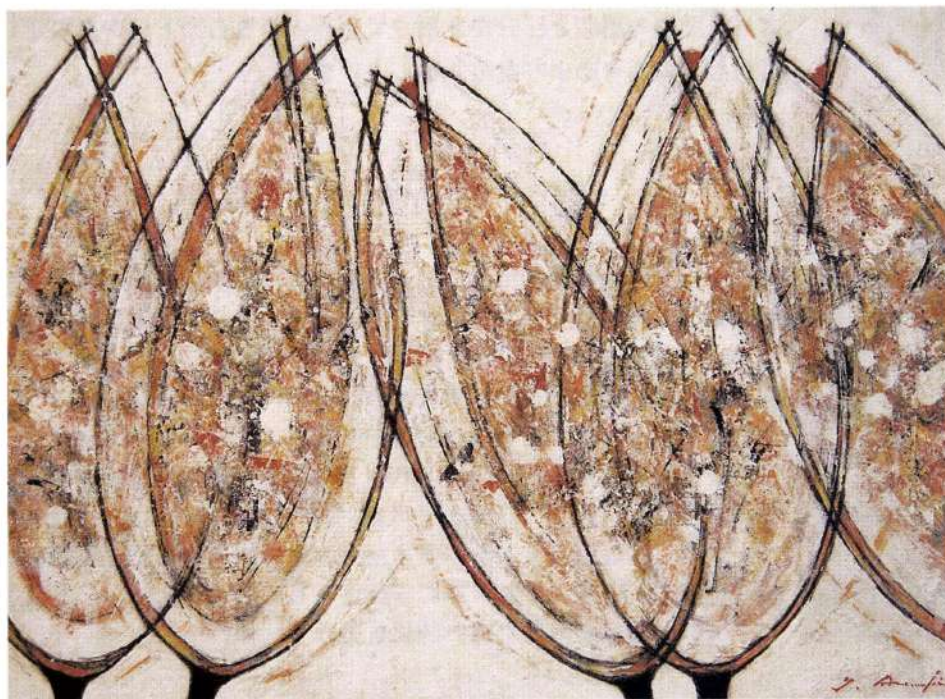


今井 顕 ピアノリサイタル



なぜモーツァルトではなく、ハイドンなのか？
なぜショパンではなく、シューベルトなのか？

演奏における
個性を考える



絵：荒牧陽一郎

Program

ハイドン	「皇帝」の主題による変奏曲 nach Hob.III:77 II	シューベルト	ソナタ 第21番 変口長調 D960
	ソナタ ハ短調 Hob.XVI:20		
	ソナタ 変イ長調 Hob.XVI:46		

2019年 **9月28日(土)** 開演 14:00 (開場 13:15)

宇都宮短期大学 長坂キャンパス 須賀友正記念ホール

一般 1,500円 学生・生徒 1,000円

主催 宇都宮短期大学 音楽科

共催 宇都宮短期大学音楽科同窓会（彩音会） / 全日本ピアノ指導者協会(PTNA)栃木県支部 / 栃木県ピアノコンクール実行委員会 /

ピティナ・ピアノステップ マロニエステーション / 宇都宮ステーション / クリスタルステーション in 宇都宮 / とちぎ蔵の街ステーション / 小山ステーション / 春日部アンダンティーノステーション

後援 宇都宮市教育委員会 / 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (PTNA)

● お申し込みは、FAX 又はEメールにてお受けいたします。詳細は、裏面の申込方法をご覧ください。

宇都宮短期大学音楽科 〒321-0346 栃木県宇都宮市下荒針町長坂 3829

Tel 028-648-2331(代) Fax 028-648-9870 Email ongaku@ujc.ac.jp

第2回 リカレント教育のためのピアノ研修会によせて

宇都宮短期大学 学長 須賀 英之



本学では、創立50周年記念事業の一環として「リカレント研修会」を発足いたしました。好評を博した赤松林太郎先生による第1回（2月11日）に続いて、第2回（9月28日）は今井顕先生をお迎えします。

東京文化会館で開催（10月19日）されるリサイタルに先立って本学で演奏をお聴かせ頂き、演目の解説や終演後に皆様のご質問にもお答え頂く贅沢な企画です。今井先生が、40年間にわたる欧州と日本を中心とする活動の集大成として取り組まれた究極の選曲と、分かり易さで定評のある音楽トークを堪能して頂きたく、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

PROFILE



今井 顕

くにたち 国立音楽大学大学院教授、ウィーン国立音楽大学終身名誉教授、宇都宮短期大学客員教授、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会評議員。

こくりつ ウィーン国立音楽大学に16歳で入学。8年間の課程をわずか3年で修了し、早くも19歳の時に最優秀の成績で卒業。数々の国際コンクールで頭角をあらわし、コンサートピアニストとして国際的な活動を開始する。その後ウィーン国立音楽大学ピアノ専攻科における日本人初の指導者として抜擢され、数多くのピアニストを育成。通算 24年にもおよぶヨーロッパ滞在中の音楽分野における業績と尽力とに対し、オーストリア政府より名誉教授の終身称号を授与される。楽譜、書籍などの出版物も数多く、国際コンクールの審査員として招聘されるなど、日本の誇る国際派ピアニストとして内外で高い評価を受けている。

申し込み方法 FAX : 028-648-9870 Eメール : ongaku@ujc.ac.jp

申し込み書

ふりがな	
代表者名	(卒業生の方はご記入ください。 短大 年卒、 附属高校 年卒)
参加人数	名 (内 一般 名、 学生生徒 名)
住 所	
TEL	
FAX	
緊急連絡先	

受付は、先着順とさせていただきます。受付確認のご連絡はいたしませんので、当日会場受付へお越しください。定員(450名)を越えた場合、締め切らせて頂いた方にはご連絡を差し上げます。就学前のお子様はご遠慮ください。

● 個人情報 は、本研修会および次回研修会のご案内のみに利用し、学内で厳重に管理します。